



JAびえい・広報誌

丘の大地

No.1144
5月号

2019
May



～ジュシーな春の風物詩～

— 4/18 山崎岳史さん(置柿牛中央)宅でのアスパラ収穫 —

■総代会	2
■各部会総会報告	6
■焦点/FOCUS	7
■クロスワード/占い	10
■情報カシ	11

「農力」強化に向けて 次代への計画も策定



当期剰余金は
1億3,000万円に

第68回通常総代会の開会前に、各賞の伝達と表彰が行われ、早坂・齋藤顕彰2名、遠藤顕彰2名、大西顕彰2名、北海道報徳善行賞1名の7名の皆さんに、熊谷組合長より賞状・副賞が手渡されました。遠藤顕彰・大西顕彰で表彰された4名については、本年度もタスマニアとの農業交流研修に参加することとなります。

総代会は浦島専務による開会宣言に始まり、続いて全員でJA綱領を朗誦して開会しました。開会にあたって、熊谷組合長は前年度の営農の振り返りと今年度事業への期待を込め、「今年の春作業は昨年の悪い記憶を吹き飛ばすような好スタートを切れると期待している。日欧EPAやTPP11の発効の他、アメリカとの物品貿易協定の交渉も進められていて、国内農業へ甚大な影響を及ぼす可能性がある。また、農協改革は今年5月に一応の区切りを迎えるが、どちらの案件も今後の政府の動きに注視したい。昨年は過去に類を見ない災害年となり、JAでも農業被害に対し各種支援を講じた。さまざまな災害の影響を受けて各作物振るわなかつた中、トマトは生産高が15億を超え、酪農・

畜産関係は生乳生産量が計画に近い実績となり、良好な年となった。当期末処分剰余金は1億6,000万円となり、農協事業を通じて組合員の皆さんに還元するほか、財務基盤の強化、農協経営の健全性のバランスを考えて配分した。第10次地域農業振興計画も農業所得向上を第一に考え、ハードルの高い目標を設定した。計画達成のため、組合員皆さんのご協力をお願いしたい」と組合員の皆さんに向けてより一層の事業協力を依頼。

総代会に出席した来賓各位からも挨拶があり、石井副町長、濱田町議会議長、系統連合会を代表して北海道信連の山口旭川支所長から、昨年の内容の振り返りと今後の当JA事業への期待がそれぞれの視点から述べられました。

議長には長谷川宏さん（五稜第3）と只野透さん（北瑛第3）が選出され、提出された議案の審議に入りました。

平成30年度の事業経過では、長雨や低温障害などの悪条件の中、組合員の皆さんの努力がありました。が、区域内農業生産高については計画比91・5%の112億2,600万円、交付金合算へ1入でも137億7,800万円、計画に届かない結果となっております。当期剰余金1億3,000万円のうち出資・事業分量配当に6,500万円余りが充てられます。

組合員の皆さんとともに、今後のJAびえいの事業方針を決定する通常総代会が4月5日開催されました。昨年度の事業を総括し、新たな事業について方針を決める総代会は本年度で68回目となり、決算書をはじめとした重要な議案が審議されました。また、本年は第10次地域農業振興計画の策定年でもあり、JA事業の中期的なビジョンについても合わせて提案がありました。

災害年を乗り越え

新たな気持ちで

180名に削減されてから初めての総代会となり、出席状況については、総代定数179名（欠員1名）のうち、出席総代数176名（書面議決51名含む）で、97・7%となりました。提出された議案は全部で8件あり、そのほかに、報告事項が2件、「JA北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議」が慎重審議の末、承認されました。

昨年度、総代定数が240名から



特別決議を朗唱する青年部長



かしま いくお
鹿島 郁夫 さん
(横牛第1)

北海道報徳善行賞

おめでとうございます
各種顕彰
授賞者



たじま よしあき
田嶋 義明 さん
(大村村山)

早坂・齊藤顕彰



すがの ともお
菅野 俱男 さん
(五稜第1)



おげら ほんみ
小原 治美 さん
(美沢共生)

遠藤顕彰



うらしま なつき
浦島 匡貴 さん
(北瑛第3)



ますやま たかひろ
増山 高明 さん
(美沢共立)

大西顕彰



やまもと きょうこ
山本 京子 さん
(大村村山)

総代会祝辞

皆様が厳しい農業情勢の中で本町農業の振興にご尽力されていることに心より敬意を表す。本町農業の発展と担い手育成に向けて「担い手育成センター」がオープンした。基幹産業である農業を支え、北海道を代表する農業と観光の「丘のまちびえい」が将来に向かって発展できるよう取り組んでいきたい。



美瑛町副町長
石井 典夫 氏



美瑛町議会議長
濱田 洋一 氏

昨年は農業者にとって非常に厳しい1年だった。あれだけの悪条件が重なった年もないが、災害はいつ起きるかわからないため、日頃から必要な準備をしていきたい。町議会においても、農業は基幹産業であるため、施策の充実はもとより、農業発展のために努力していく。

農畜産物の市場開放などの影響が懸念される中、JAグループ北海道においても農業経営の体質強化を図りながら、国際競争力強化に取り組む一方、万全な対策を国に求めていく。第29回JA北海道大会での決議事項の実現に向け、協同組合の原点を見つめなおして自己改革に取り組んでいきたい。



北海道信連旭川支所長
山口 広道 氏

第68回 通常総代会

開会の挨拶（要旨）



代表理事組合長
熊谷留夫

国際貿易交渉、農協改革 合わせて今後の政府の 動向を注視

総代の皆様には、播種・定植作業に加え、本格的な春耕期を控え、何かとご多用の中、ご出席を賜り、本日ここに第68回目の通常総代会が開会できますことを、心からお礼を申し上げます。

また本日、ご多忙な中、名誉組合員の遠藤元会長、大西前組合長、石井副町長をはじめ、濱田町議会議長、行政各関係機関、系統連合会の代表各位、さらには、日頃から協同組合事業運営に関わりの深い、関係組織の来賓各位など、このように多数のご臨席を賜り、衷心よりお礼を申し上げる次第であります。

また、只今、各賞の顕彰を受賞されました皆様方には、それぞれの立場において、長きにわたりご尽力をいただきましたことに、心からお礼とお祝いを申し上げます。大変おめでとうございます。

近年、世界的な異常気象は目に余るところであります。気になる今年の融雪につきましては、当JAの定点による積雪調査では、当初3月30日が予想されていましたが、その後の降雪により遅れ、融雪は平年並みの4月9日と見ております。今年の春作業は、昨年の悪い記憶を吹き飛ばすような好天に恵まれ、好スタートを切れるものと期待をしております。

さて、現在の日本農業は、輸入農産物の増加や、農畜産物の価格の低迷、

農業従事者の高齢化に伴う担い手不足等による生産基盤の脆弱化など、世代交代を含めた大きな転換期に差し掛かっています。

外交貿易面では、日欧EPAやTPP11の発効が現実のものとなってきた一方、アメリカとの新たな物品貿易協定（TAG）交渉も進められており、今後の国際貿易交渉の動向によつては、国内農業へ甚大な影響を及ぼすことが懸念され、今後とも国の動向を注視して行かなければなりません。

一方、JAグループは、政府の進める「農業・農協改革」に対し、「農業者の所得の増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」を基本目標に、自己改革の着実な実践を進めてまいりました。

また、昨年11月に行われた第29回JA北海道大会では、前大会の決議事項を継承し、「北海道550万人と共に創る」「力強い農業」と『豊かな魅力ある農村』の実現を決議し、協同の力と総合力をフルに発揮し、一丸となって邁進して行く所存であります。

JAを取り巻く環境は、公認会計士監査の導入、準組合員利用規制の先送りなど、農協改革は今年5月に改革集中推進期間が終了し、一応の区切りを迎えますが、農協改革の根本問題は残されたままになり、今後の政府の動向が気になるところであります。

JAは、農業と地域社会に根ざした組織であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神に基づき、組織が一枚

岩の結集をもってすれば、どんな難局も乗りきれるものと信じております。

平成30年度の気象の推移と作物の生育の状況であります。融雪は平年並みとなりましたが、その後の4月の気温は高く、雨量は少なく経過しました。5月に入り気温の低い日もありましたが、極端な低温や霜もなく、春耕作業、播種ともに順調に推移し、4年連続の豊作が期待されてきました。しかし、6月に入り低温、日照不足により、大幅に生育遅れが生じている中、7月3日には大雨となり、多数の農地に被害があり、その後、8月上旬までは好天に恵まれ、回復の兆しも見られましたが、以降は雨、曇天が続き、9月5日には台風21号、翌6日には胆振東部地震による停電により、道内各産業に大きな爪痕を残しました。このようなことから、平成30年は過去に類を見ない災害年となりました。

当JAでは、このことを踏まえ、農業被害に対し、当年生産支援、再生産支援、金融支援の対策を講じた次第であります。

各主要作物の状況では、水稻は、作況指数で、「全道90」、「上川90」と予測された中で、取り扱い数量は当初の計画9.5億を1.5億下回る結果となりました。本町の主力品目であります小麦では、「春よ恋」、「きたほなみ」で、全量1等にはなったものの、全量Aランクとはいかず、取り扱い数量も大きく下回りました。

振興作物の一つであるトマトにつきましては、生産量は計画の5,300トンには700トン届かない内容では



ありましたが、販売では品薄傾向から高値となりまして、昨年に続き生産高が15億を超える野菜の主力品目となっております。

馬鈴薯では、植付、収穫作業とも順調に進みましたが、品質、大きさでは、7月の天候から、塊茎肥大を抑制し、平年より小玉となりまして、総体の取り扱い数量は計画を下回りました。また、加工馬鈴薯コントラクターでは122haの収穫を請負、収穫労務の軽減に繋げております。

酪農・畜産では、胆振東部地震によるブラックアウトで、ご苦労されたかと思いますが、平成30年度も生産者努力により生乳生産量では、高い計画に近い実績となり、個体販売も肉相場や後継牛の頭数不足から、順調な販売環境で推移し、良好な年となりました。また、今年3月1日に札幌で開催されました、第51回宇都宮賞では、夕張の上田敏光さんが、良質粗飼料の生産やTMRセンター設立・運営、乳牛改良、後継者育成などの取組みが評価され、酪農経営の部で受賞し、当JAといたしましても大変光栄であり、心より敬意を表するところであります。

以上ことから、平成30年度の農業生産であります。区域内農業総生産高は、計画比91・5%の112億2,600万円の実績となりました。このほかに、各種交付金を含めますと、137億7,800万円となりました。4年連続で高い実績とはならなかったところではあります。

購買事業では、生産資材供給額30億1,500万円、農業機械事業に

ついては28億8,200万円、金融事業の貯金では265億4,200万円、貸付残高は78億700万円、共済事業では新規保障で61億4,200万円の実績です。

組合員各位の結集によりまして、協同の成果としての平成30年度の当期剰余金は、1億3,000万円となり、前期繰越剰余金を含めた当期末処分利益剰余金は、1億6,000万円であります。

これら、剰余金処分案につきまして、のちほど議案の中でご説明させて頂きませんが、農協事業を通じての組合員への利用還元を前提に、自己資本比率の向上をはじめとする財務基盤の強化、農協経営の健全性などが強く求められており、これらのバランスを考えた配分とさせて頂きましたので、ご理解を賜りたいと考えております。

農業所得向上のため、 あえてハードルの 高い目標を設定

新年度に向けた取り組みとしましては、「明日を創る農力」と「美瑛農業の限らない挑戦」に向け、新たにスタートを切る第10次地域農業振興計画に則って、各事業を遂行できるよう全力で取り組みます。第10次振興計画では、農業所得向上を第一に、耕作面積

11,600ha維持に向けた内容を盛り込み、ハードルの高い目標値ではありますが、第一次産業を代表する農業の生産高確保こそが、組合員各位の所

得向上に直結するものであり、総合農協としての役割発揮をめざすものであります。この計画の達成には、組合員各位のご理解とご協力、また、町行政、系統各連合会、関係組織皆様のご支援が必要でありますので、引き続きご指導くださいますようお願い申し上げます。

このほか、担い手の育成や、女性の活躍支援などの組織のあり方検討を進めるほか、生産資材コストの削減、施設集約による効率化の促進、さらには、他企業・地域住民との関係強化の取り組みなど、多岐にわたっており、これらに関連する固定資産整備計画も段階的に検討をしております。

計画の実践に当たっては、組合員各位をはじめ、青年・女性部などの組織活動、各生産部会と共に、手を携え、全力で取り組んでまいります。

今年、年号が「平成」から「令和」に変わります。当JAも第10次地域農業振興計画の初年度になります。新しい年号で、新たな計画で、新たな気持ちで組合員、JA、関係機関が一丸となり、美瑛農業をより力強くし、次世代に自信をもって継いで行ける、そんな魅力ある農業をめざして願っています。

結びになりますが、本日の総代会に、8件の議案を提出させて頂きます。ご理解を頂き、建設的なご意見の中で総代会が運営されますよう、特段のご協力をお願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。

酪農振興部会定期総会が3月28日、JA3階大ホールにて開催されました。開会にあたり、菅野部会長は「昨年を表す漢字一文字は『災』という字で、まさに低温や台風、地震災害など数多くの災害に見舞われた年だった。今年は新元号・第10次振興計画も始まる節目の年なので、昨年のようなことがないように祈る」と挨拶。

渡辺常務をはじめとした来賓各位からの祝辞には、昨年のこれまでに類を見ないような災害の数々と、それら乗り越えた部会員各位の努力への賛辞、さらには酪農関係における今後の増産への期待が込められていました。

総会では昨年の事業報告・決算報告が行われ、新年度の事業計画については、今後の増産に必要な育成・保育施設の整備と糞尿処理対策の検討を進めることを出席者全員で確認。

「災」の1年を乗り越え 酪農振興部会が定期総会



また、昨年の胆振東部地震を教訓として災害マニュアルを整えるなどの緊急時への対策も合わせて提案・承認されました。

第10次振興計画では生乳生産量を今年度計画の32,000tから5年後には44,000tに増産する目標も掲げられていて、今後の酪農関係事業の飛躍に期待が高まっています。

酪農婦人部が定期総会



JA3階にて酪農婦人部の定期総会が4月9日に行われました。冒頭、道藤部長は昨年のブラックアウトについて、「皆が夜遅くまで頑張ったおかげで大事には至らなかった。人数は減ってきているが、楽しく婦人部の活動を続けたい」と挨拶。

また、来賓の菅野酪農振興部会長は酪農分野でも女性の進出が盛んになってきていると述べ、今後の活動に期待を寄せました。

総会では昨年度の多彩な事業内容と報告を振り返り、今年度の活動方針を決定しました。

年金友の会定期総会 会長に江花一治氏(再任)

会員相互の親睦を目的とする年金友の会の総会が4月11日JA3階大ホールにて行われました。開会にあたり、江花会長は昨年度の事業を振り返り、会員各位が楽しめる活動をしたいと今後の事業展開への意欲を述べました。

続けて、熊谷組合長が「JAびえいが経営健全性で高い評価を得てい

るのは、今日お集まりの先輩の皆さんのおかげ。今年度も元気でいるいな事業に参加を」と日頃の事業協力への感謝を伝えました。

総会では傘寿者への記念品贈呈も行われ、出席者からお祝いの拍手が贈られました。新役員には別記の皆さんが選任されました。

平成31年度 年金友の会新役員名簿(敬称略)

役職名	氏名
会長	江花 一治
副会長	青嶋 怜實
//	井澤
理事	平間 敏明
//	菅原 勝
//	照本 清光
//	稲川 昇
//	古村 雅夫
//	寺崎やす子
監事	大原 正美
//	井沢 幹子

平成31年度 傘寿者名簿(敬称略)

住 所	氏 名
みどり	菅原 勝
旭町3丁目	土門 順子
夕張	真田 忠
五稜第1	菅野 俱男
旭町3丁目	道藤喜美子
大村村山	田島 絢子
夕張	真田キ工子
栄町2丁目	平間 敏明
横牛第2	松家 辰子
東町2丁目	菅野 芳子
横牛第2	山田 紀善
南町1丁目	餌取 博子
旭川市神楽岡	佐藤 清子
原野4線	大坪ユウ子
中町2丁目	菅井 紀子

焦点 FOCUS

美瑛の経済は農業が しっかりと支える

日欧 EPA にせよ、TPP11 にせよ、大型貿易協定の流れは 10～16 年かけて完全実施されていきます。貿易交渉において農業を切り捨てる時代に入ったような錯覚に陥る今日この頃、このまま自由貿易化が進むと、農業生産と食料自給率はさらに減少していきます。自国の農業を守るための根本的な対策が求められており、関税障壁で保護しないのであれば、WTO ルールに従って所得補償をしなければなりません。日本には欧米諸国と違ってそういった政策もありません。さらに、これらの大型貿易協定以上の内容を要求される日米 FTA には、国会決議さえありません。このままでは食料自給率も低下を余儀なくされ、ますます経済が縮小し、悪循環が始まります。基幹産業としての農業が成り立たなくなると、ただでさえ進んでいる農山村の少子高齢化の波が一層加速し、地域経済もますます衰退することになります。

地域を見てみますと、雇用、医療、教育（高等学校）が失われると、急速に衰退過程に入るそうです。地域経済の活性化のためにできることは、何より私たちが自ら農業者として「儲かる農業」の可能性を示すべきなのです。同じ農作物をひたすらに大量に作っていても、デフレ下では買い叩かれ、収益向上には繋がりません。人々のニーズに敏感になり、それを取り込むとともに、いかに付加価値を得るのかを考え、その地域にあった 6 次産業化の道を探ることに「儲かる農業」のきっかけがあります。

同時に、安全・安心な農産物を生産するとともに、自然エネルギーを生み出すことで、農業を環境保護の先頭に立つ産業にしていかなければなりません。何より農業を“格好良い”先端産業に変えていくことも必要です。もちろん、自分だけが儲ければ良いというわけではないですし、経済活動のシナジー効果を生み出すことで、地域を全体的に再生しないとイケません。

地域の再生のためには、協同組合の精神を発揮することが不可欠だとする専門家の声に耳を傾け、今後の農業の発展を試みてはどうでしょうか。

本格的な春耕期を前に 青年部春期研修会

青年部春期研修会が3月29日、JA3階大ホールにて行われました。当日出席した青年部の盟友は34名で、2月に開催された定期総会で青年部が新体制になってからの初めての行事となりました。

浦島匠貴青年部長は冒頭「知識を蓄えることで、農業者は知識労働者への変革の時を迎えている。今回の研修会が実り多いものとなることを祈る」と本格的な春耕期を目前とし

た、貴重な研修の時間を大切にしてほしいと強調しました。来賓の渡辺常務は、「先週まで例年より早く進んでいた融雪が、ここ数日の降雪で平年並みとなったため、作業に不安を感じることもなく研修会に参加していると思う。第10次振興計画も始まる大切な年なので、部長の挨拶通り実り多い研修を」と述べました。

今回の研修会は、株式会社石村鉄工の石村聡英代表取締役を講師に招

いての「農業機械化―展望と非駆動型の整地・碎土機における研究」と、サタナスの代表澤山武文氏を講師として「気候変動への取り組み方・土耕機の紹介」と題した二本立ての内容。前半の石村氏の講演では、目的に合わせた碎土機選択の重要性が詳細に説明されました。

また、後半の澤山氏の講演では、近年の異常気象を気候変動ととらえて、その場しのぎではない、早めに対策を立てることの必要性が説かれました。出席した青年部の盟友は、間もなく始まる今年1年の営農を意識しながら、それぞれ熱心に耳を傾けていました。



J A グループ 通信

J A グループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A 北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会



J A グループ北海道は、平成31年4月12日、札幌駅・地下歩行空間で開催された「J P O I まつり」で食と農・J A の魅力を伝えるスマートフォンアプリ「J A 2 M P (ジエイエイジャンプ)」のダウンロードキャンペーンを出展し、400名を超える方々にダウンロード頂きました。

「J P O I まつり」はフリーマガジン「J P O I」に掲載された企業・団体が中心となり出展するイベントで、道内からJ A 1 連合会も出展しました。

「J A 2 M P」配信開始から2年が経ちましたが、ダウンロード総数は20,138(4/12時点)となり、2万ダウンロードを突破しました。



J A 北海道信連



J A バンクでは、子どもたちに食や農業の大切さを理解してもらおうきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、J A を通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,059校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは、北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いします。



北海道教育委員会 教育長(写真右)へ贈呈

ホクレン



ホクレンでは北海道内の料理人らを主な対象にした北海道ナチュラルチーズ特別セミナーを札幌グランドホテルで開催し、道内チーズ工房の生産者による講演やナチュラルチーズの特長を生かした料理の美食、盛り付けの専門家によるデモンストラーションなどを紹介し、道産チーズの魅力伝えました。

講演では北海道産チーズのレベルの高さや、それを維持していくことの大切さなどが解説され、試食会では道内工房のチーズをふんだんに使った料理レシピ5品が紹介され、ナチュラルチーズの豊かな風味がPRされました。



J A 共済連北海道



J A のごども共済「学資応援隊」がママリ口「ミ大賞2019春 学資保険部門 第1位」選ばれました。

「ママリ口「ミ大賞」とは、ママ向けアプリ「ママリ」がユーザーを対象に、本当に買ってよかったと思つた商品・サービスについてアンケートを実施し、口「ミ件数と満足度を基準に支持が多かつた上位商品を紹介する仕組みです。

J A 共済連は、これからもお客様にご満足いただけるように努めてまいります。

J A 北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。





シェフ永井のおすすめ



「カツオの
 サラダ仕立て」

作り方

- (1)カツオはそぎ切りにして、漬けしょうゆに5分ほど漬ける。
- (2)ネギは白髪ネギにして、ルッコラ、ダイコンつまと混ぜ合わせ、器の中央に盛り付け、(1)のカツオを周りに並べる。
- (3)掛けだれを回し掛け、薄切りにしたキュウリを散らして出来上がり。

材料（3人分）

カツオ	1冊	(漬けしょうゆ)	
ルッコラ	1束	しょうゆ：みりん	1：1
ダイコンつま	適宜		
キュウリ	1本		
長ネギ	1/2本		
(掛けだれ)			
ダイコンおろし	大さじ2		
ポン酢	大さじ4		
おろしショウガ	小さじ1		
おろしニンニク	少々		
オリーブ油	小さじ2		

ポイント

飾りにアマランサス(材料外)を散らし、ネギとルッコラ、ダイコンつまの混ぜ合わせを少し取っておき、中央に盛り付けると彩りも良くなる。

永井 智一(ながい ともかず)
 茨城県笠間市にある「キッチン職人(ハレシミン)オーナーシェフ」



お申し込み
 お問い合わせは
 営農部まで

症状と原因が写真でわかる
 庭木・花木・果樹の病害虫ハンドブック

草間祐輔 著
 ■ 1,728円(税込)

名前を知らなくても症例写真でよくわかる、庭木・花木・果樹の病害虫対策。植物別の目次で調べやすく、さまざまな角度の写真を多数掲載しているので、原因と対処法がすぐわかる。バラとクレマチスも収録。



ひと工夫でこんなに差が出る!
 驚きの家庭菜園マル秘技58

「やさしい畑」菜園クラブ 編
 ■ 1,728円(税込)

トマトやナス、キュウリなど家庭菜園で人気の野菜の収量&品質が劇的にアップする、驚きのアイデア栽培法が満載。ワンランク上の栽培をめざす人は必見!



少量でもおいしい 体にやさしい
 季節のお漬けもの

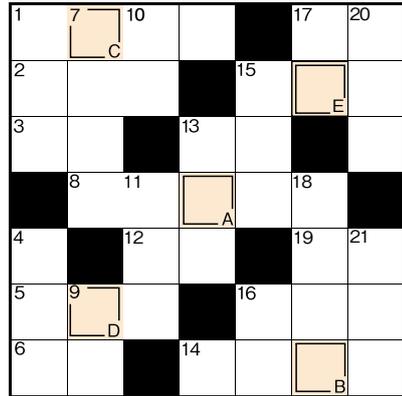
山田奈美 著
 ■ 1,512円(税込)

薬膳料理家による、塩分控えめでヘルシーなお漬けもの112品。定番の梅干しやゆめか漬けはもちろん、浅漬けや甘酢漬け、オイル漬けなど、ポリ袋や空きびんで少量でもおいしく作れるので、忙しい人にもおすすめ。



頭の体操

クロスワードパズル



二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

▼ヨコのカギ

- ① 雨の多い時期に活躍する履き物
- ② ネギやごま、七味唐辛子など
- ③ ショッピングモールにはたくさん並んでいます
- ④ 新進——の芸術家
- ⑤ 吸つたり吐いたりします
- ⑥ 融通が利かない人
- ⑦ 父の日に、黄色い——の花を贈る習慣もあります
- ⑧ 物を非常に細かく砕いた状態
- ⑨ 未熟なうちに収穫した大豆
- ⑩ ランチの後にうとうと
- ⑪ 歯磨きをして予防します
- ⑫ もしものときのために準備しておく物。スベアともいいます
- ⑬ トイレレットペーパーの芯やちくわのような形のこと

▼タテのカギ

- ① 人に相談すると解消することも
- ② 障子やふすまをはめます
- ③ ガロのヒット曲——街の喫茶店
- ④ 改札やホームがあります
- ⑤ 漢字では「茱萸」や「胡頹子」と書きます。サクランボに似た実がなります
- ⑥ 舞台の上で演じられるもの
- ⑦ 子守熊ともいわれるオーストラリアの動物
- ⑧ 太陽の光がよく当たる場所
- ⑨ ——遣い——口——足
- ⑩ 夏至は一年で最も——が短い日
- ⑪ 日本三景の中で一番北にあるのは
- ⑫ 平熱よりも少し高め
- ⑬ 人家の軒先に巣を作ることもあります

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

●ハガキ

注! ハガキは62円です

- おもち
- ① クイズの答え
 - ② 今月号の良かった内容
 - ③ 取り上げて欲しい内容
 - ④ その他ご意見・感想など
 - ⑤ 住所氏名・年齢・電話番号

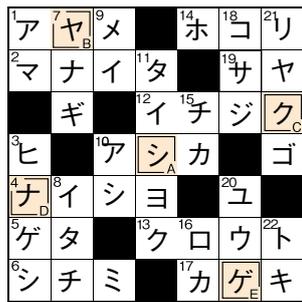
〒071-0298
 美瑛町
 中町2丁目6-32
 「JAびえい」丘の大地」
 クイズ係

● F A X 0166-92-2977

● Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。



☆先月号のこたえは『シヤクナゲ』でした

こたえ・当選者

☆当選者は

- 岩本 佐知子さん
- 石崎 蓮 翔さん
- 桑尾 ますみさん
- 沼倉 務さん
- 太田 梨花さん

以上5名です。おめでとございます。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見・感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

5月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】落ち着いた行動できる月。やりたいことは、自分のペースでじっくり進めて。センスを磨ける趣味を持つと吉
 【健康運】体質にぴったりな健康法が見つかりそう
 【幸運を呼ぶ食べ物】 イサキ

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】とても活気があり、新しいことを始めるチャンスです。積極的に動いて吉。環境改善に力を注ぐのも幸運
 【健康運】小まめに動くことで、体調が上向く兆し
 【幸運を呼ぶ食べ物】 イチゴ

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】人との調和を大切にすることで、誰とても円満な関係を築ける期間。余暇はお芝居やミュージカル鑑賞がベスト
 【健康運】肩の力を抜くと、運氣アップの呼び水に
 【幸運を呼ぶ食べ物】 キクラゲ

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】カルチャー志向が高まる時期です。同じ楽しみを持つ仲間たちとにぎやかに過ごすのが最適。遠出の旅も刺激大
 【健康運】疲労をため込みがち。温泉で気分転換を
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ウニ

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】できる人と比べて対抗意識を刺激されやすいよう。背伸びをするより、マイペースを貫くのが開運のポイント
 【健康運】睡眠不足にご用心。眠りの質を高めて
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ソラマメ

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】行動範囲が広がる予感。気になることは即やってみるのが成功の鍵。SNSでの情報収集にもつきがります
 【健康運】生活習慣を見直すと、楽に改善できそう
 【幸運を呼ぶ食べ物】 甘夏

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】後ろ向きな発想をしやすいかも。後悔するより、過去の出来事から学ぶ姿勢が大事。気晴らしには神社巡りを
 【健康運】不規則な食事は×。栄養バランスも重要
 【幸運を呼ぶ食べ物】 フキ

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】運氣の浮き沈みが激しい暗示。一喜一憂せず、どっしり構えて。美術館に足を運ぶなど、芸術に触れると好転へ
 【健康運】上昇傾向。運動を始めればうれしい結果に
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ホタルイカ

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】何かと不安になりやすいもよう。暗い顔では、ますますつきを逃がすので、笑顔を大切に。花を飾り、心を和ませて
 【健康運】過激なダイエットに走りやすい。着実に
 【幸運を呼ぶ食べ物】 タケノコ

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】レジャー運が活発化。飲み会などの幹事は積極的に引き受け、楽しむとグッド。クリエイティブな分野にも注目を
 【健康運】オーバーワークに注意。適度に休むこと
 【幸運を呼ぶ食べ物】 タラの芽

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】すぐイライラしやすく、周囲ともめそう。悪いと思ったら、素直に謝って。運氣アップには、アルバム整理が◎
 【健康運】おおらかに構えて。気にし過ぎは逆効果
 【幸運を呼ぶ食べ物】 レタス

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】好奇心を刺激され、意欲が高まる気配。気になる習い事があれば、挑戦してみて。トレンド情報も要チェック
 【健康運】暴飲暴食気味。よくかむことで予防して
 【幸運を呼ぶ食べ物】 サザエ

農機協

地域みんなで進めよう 農作業安全 !!

農機協では農作業事故や交通事故を未然に防止するため、ジョイントカバー等の購入に対して助成をいたします。

- ◎ジョイントカバーアッセンブリ又はカバー付ジョイント
助成金額3,000円(税抜)
- ◎ジョイントカバー片側又はカバー付ジョイント片側
助成金額1,500円(税抜)
(※ジョイントカバー・PTOジョイントはタイプによって価格が違います)
- ◎低速車マーク ……通常販売価格4,000円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
- ◎回転灯 ……通常販売価格7,500円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
- ◎トレーラライトセット ……
通常販売価格8,420円～14,220円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)
(※トレーラライトセットはタイプによって価格が違います)
- ◎バックモニター ……通常販売価格37,905円(税抜)～
助成金額1,500円(税抜)
- ◎バックモニター用増設カメラ ……
通常販売価格23,000円(税抜)～
助成金額1,500円(税抜)
- ◎バックブザー ……通常販売価格 5,200円(税抜)
助成金額1,500円(税抜)

近年、PTO ジョイントに巻き込まれる事故や、夜間に一般道をトラクターで走行中、後続車に追突される事故が増加しております。そのような農作業事故を未然に防ぐため、農機協では上記の製品の購入に対し助成をいたします。研修センターはもちろん、他の農機具会社等、JA経由で購入される場合も助成しています。

ご注文、お問い合わせは研修センターまでお願いいたします。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

JA Biei Information



大型連休中の繁忙期対応について

春の繁忙期に伴い、各施設の大型連休中の対応についてお知らせいたします。

◎繁忙期対応実施部門

販売部（アスパラ・種子馬鈴薯・春小麦種子・豆類種子）・
 生産資材課・肥料センター・研修センター
 ※種子馬鈴薯の藤野18年倉庫については、16時までの短縮営業です。

◎繁忙期対応実施期間

4月27日(土)～5月6日(月・祝)

※大型連休中のお問い合わせにつきましては、各施設に直接ご連絡ください。

窓口 総務部 ☎ 92-2111

JAバンクにかえてみませんか？ 北海道日本ハムファイターズ応援キャンペーン

期間中、すでにお受取りの年金をJAバンクの口座にご変更いただいた方の中から**先着**で225組450名様に、賞品AかBのどちらかをプレゼントいたします！

- A 公式戦ペアチケット（札幌ドーム開催試合）** 170組340名様
※試合日時・座席等はJAバンクの窓口でご確認ください。
- B ペア限定ユニフォーム（2019年モデル・フリーサイズ）** 55組110名様（2枚1組）
※お手続きには年金証書の基礎年金番号と年金コードが確認できる年金振込通知書などが必要です。

キャンペーン期間 5月7日(火)～6月28日(金)

窓口 貯金課 ☎ 92-4325



くろまめからから おいしさそのままリニューアル発売!

美瑛の栄養たっぷりの黒大豆を手軽に食べられる「くろまめからから」シリーズがパッケージをリニューアルして販売中です!

香ばしい素材の味が楽しめる「素煎り」、昔懐かしい醤油の味わいについて手が伸びてしまう「しょうゆ」、シンプルで優しい甘さが後を引く「さとうがけ」の全3種類を販売しています。いずれも1袋50g入り300円(税抜)でお買い求めいただけます。

美瑛選果本店・新千歳空港店・有楽町店で取り扱いしております。

カラフルになったパッケージ



協同の ちから

- ◇貯金高 266億91百万円 ◇組合員数 正組合員 766人
 - ◇貸付高 76億86百万円 准組合員1,898人
 - ◇出資金 11億22百万円
 - ◇固定資産 44億79百万円
- ※百万円未満四捨五入 (平成31年3月末)

編集後記

■総代会や美瑛町の将来方向を決める町長・町議選挙が終わると、本格的な春作業が始まります。長かった冬の季節が終わり、待ち遠しい春の到来に心も弾みます。まさに「スプリング・ハズ・カム」です。日本人の心の象徴である桜の季節がもうすぐ北海道にも訪れます。■この10月1日から消費税率が変わります。8%から10%にアップしますが、聴き慣れない「軽減税率」が本当に混乱を招かないで、私たちの生活に溶け込むのかとても心配です。レストランなどの外食は軽減税率の対象になりませんが、テイクアウトや飲食物品の出前と宅配は単なる飲食物品の譲渡として軽減税率の対象になるそうです。ややこしいですね。これ以上複雑にしないでほしいものです。■このほど道議会で開かれた定例会では、主要農作物の種子生産に関する関係者の責務や道の政策を規定した「北海道主要農作物等の種子生産に関する条例」が全会一致で決まりました。全国で6例目となり、少し安心です。

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(4月20日現在)

発生件数	3件 (4件) 《5件》
負傷	3人 (4人) 《5人》
死亡	0人 (0人) 《0人》

()は31年度累計 《 》は昨年同期累計
 ※負傷者数は農業労災加入者統計より

こよみ 5月の主な行事予定

1日(水)	即位の日
2日(木)	休日
3日(金)	憲法記念日
4日(土)	みどりの日
5日(日)	こどもの日
6日(月)	振替休日
9日(木)	とまと生産部会全体会議
14日(火)	新農業人激励の集い
25日(土)~ 26日(日)	北海道ブラック&ホワイトショウ